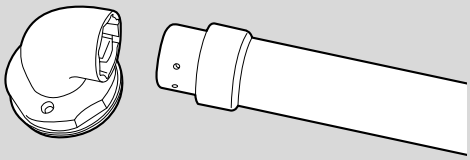
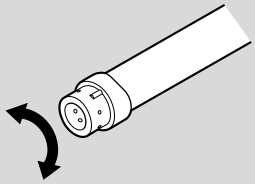
安寿（あんじゅ）

大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。

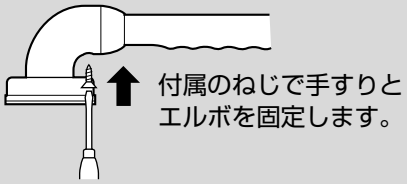
手すり角度調節タイプ



手すりとエルボが分割された状態で梱包されています。



手すり握り角度の調整ができます。



⚠ 注意

手すりの角度調整後は、必ず付属のねじ（4×30）で固定してください。
手すりが外れ、けがの原因になります。

セーフティバー 取扱説明書 施工説明書

このたびはセーフティバーをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
なお、この取扱説明書・施工説明書は大切に保管してください。

※施工後は、お客様にこの取扱説明書・施工説明書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	2
取り付け前に	3
製品寸法・特長	4
取り付けかた	5~8
施工後確認シート	8
安全上のご注意・お手入れの方法	9

ARONKASEI CO.,LTD.

正しく取り付けていただくため、ご使用前に必ずお読みください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠注意	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

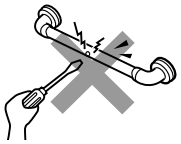
■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠ 警告

手すりの角度調節以外の分解は絶対にしないこと
折れたり、外れたりしてけがの原因になります。



必ず強度のある壁・建築構造体に取り付けること
手すりが外れたり、壁が壊れたりしてけがの原因になります。

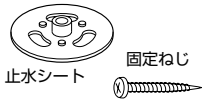
⚠ 注意

水まわりに使用する際は、必ずコーキング剤を塗布すること
壁裏に水が浸入し手すりが外れたり、壁が壊れたりしてけがの原因になります。

取り付けは必ず取付工事店が行うこと
取り付けが不安定になり、けがや重大事故につながる恐れがあります。

各下地の取付方法をよく読み、十分な下地の厚さ、及び補強が有ることを確認すること
手すりが外れたり、壁が壊れたりしてけがの原因になります。

指定の固定金具・ねじを使用すること
手すりが外れたり、壁が壊れたりしてけがの原因になります。



定期的に手すりのガタツキ、及び取付けカバーが緩んでいないか確認すること
手すりが折れたり、外れたりしてけがの原因になります。

指定の取り付け寸法を守って手すりを設置すること
手すりが折れたり、外れたりしてけがの原因になります。

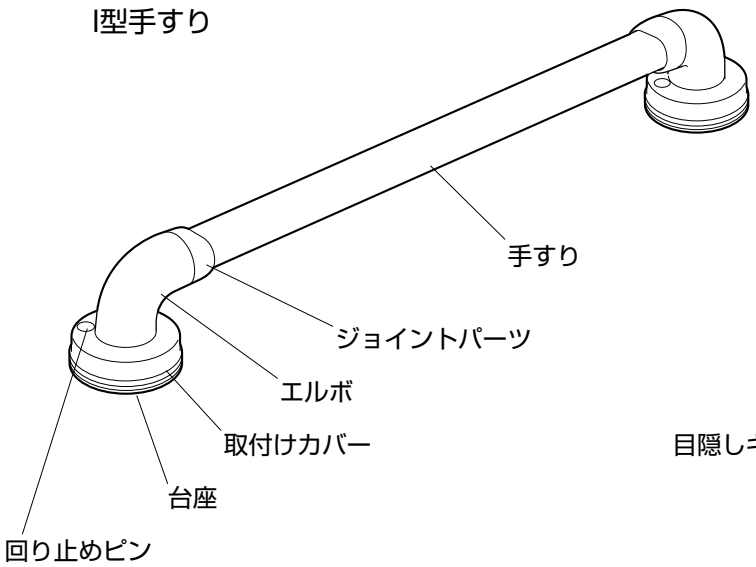
浴室乾燥機・暖房機が設置してある浴室では、温風が直接手すりに当たらない場所に設置すること
手すりが折れたりして、けがの原因になります。

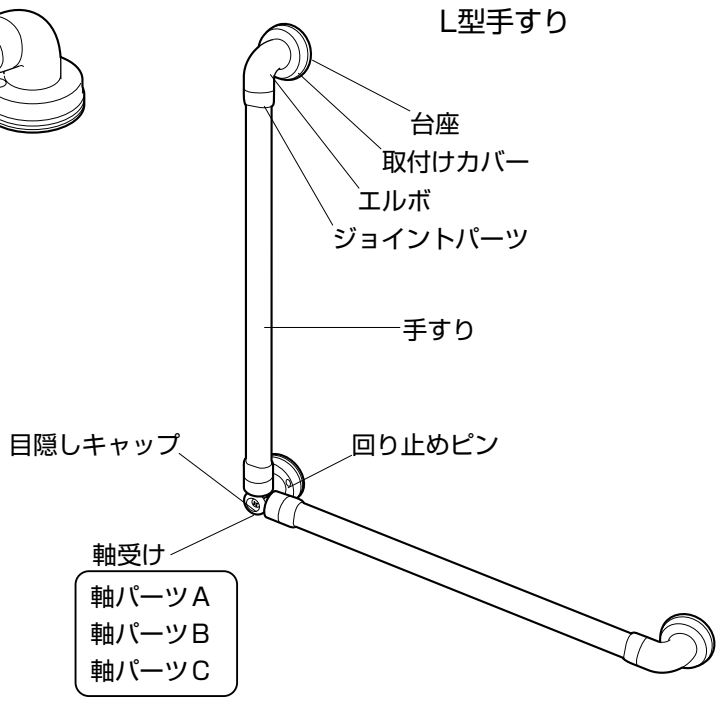
屋外には設置しないこと
部品の腐食により、手すりが折れやすくなり、けがや重大事故につながる恐れがあります。

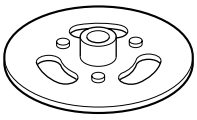
高温になる室内や直射日光の当たる場所には取り付けないこと
手すりでやけどをしたり、折れたり外れたりしてけがの原因になります。

手すりに強い力が加わった状態で無理に取り付けないこと
手すりが折れたり、外れたりしてけがの原因になります。

各部のなまえ

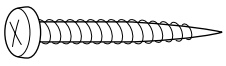






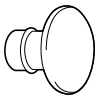
I型×2枚
L型×3枚

止水シート



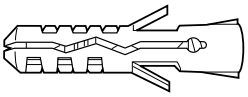
5×50mm
I型×6本
L型×9本

取付けねじ

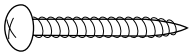


I型×2個
L型×3個

回り止めピン



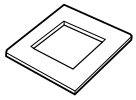
アンカープラグ
I型×6本　L型×9本



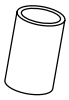
4×30mm
I型×2本
L型×4本

固定ねじ
トラスタッピンねじ

プラスチックアンカー
I型×6本　L型×9本
（予備2本）（予備2本）

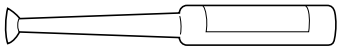


角座金　I型×6枚　L型×9枚



チューブ　I型×6本　L型×9本

プラスチックアンカー用
固定ねじ（4.1×50mm）I型×6本　L型×9本



アロンアルファ（袋入り）1本

品　名	サ　イ　ズ	重　量	材　質	カラー
I400	幅7.6×奥行47.6×高さ8.3cm	約0.6kg	手すり：軟質塩化ビニル樹脂 芯材・ワッシャ：ステンレス（SUS304） エルボ･ジョイントパーツ･取付けカバー･ 台座・回り止めピン：ポリプロピレン 止水シート：EVA 取付ねじ：ステンレス5×50mm トラスタッピンねじ4×30mm	ホワイト レッド アイボリー ベージュ ブラウン
I500	幅7.6×奥行57.6×高さ8.3cm	約0.68kg		
I600	幅7.6×奥行67.6×高さ8.3cm	約0.76kg		
I800	幅7.6×奥行87.6×高さ8.3cm	約0.93kg		
L400×600	幅7.6×奥行47.6・67.6×高さ8.3cm	約1.36kg		
L600×600	幅7.6×奥行67.6・67.6×高さ8.3cm	約1.52kg	ユニットバスタイプ 取付ねじ：ステンレス4.1×50mm ナベねじ	
L600×700	幅7.6×奥行67.6・77.6×高さ8.3cm	約1.61kg		

取り付け前に

取り付け前の注意事項

●手すりを取り付ける壁に十分な強度があることを確認してください。
●屋外や常時水に接する場所には取り付けないでください。
変色や変形の恐れがあります。
●固定方法は建物の構造に応じて適切な方法を選んでください。

合板下地・コンクリートブロック下地	アンカープラグ（付属）
システムバス・ユニットバス	プラスチックアンカー（付属）

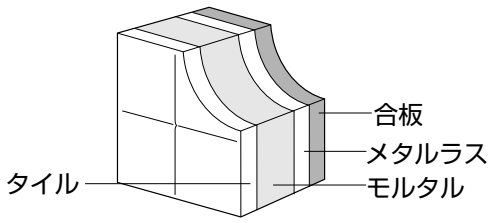
●浴室乾燥機のそばに手すりを設置しないでください。
乾燥時の温風によって、手すりの強度が低下する場合があります。
●トイレに設置する場合は、12mm以上の補強を入れて取り付けてください。

取り付け可能な壁

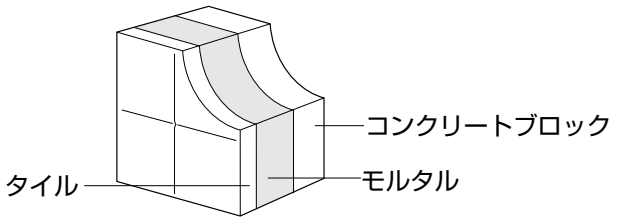
⚠警告 **必ず強度のある壁・建築構造体に取り付けること**
手すりが外れたり、壁が壊れたりしてけがの原因になります。

在来工法壁

合板下地

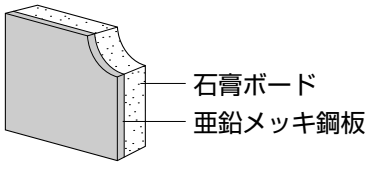


コンクリートブロック下地

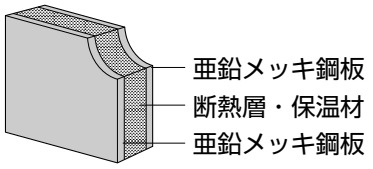


システムバス・ユニットバス

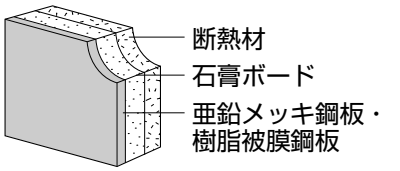
システムバス・ユニットバスへの取り付けは下記取り付け可能な壁材一覧を参照願います。
尚、壁パネルが古いなど名称がわからない場合は、システムバス・ユニットバス施工業者・販売店に壁材質を確認してください。



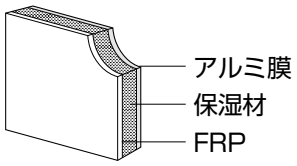
メッキ鋼板＋石膏ボード壁



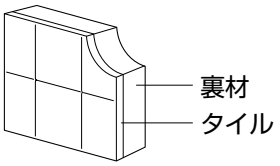
メッキ鋼板＋断熱層＋メッキ鋼板



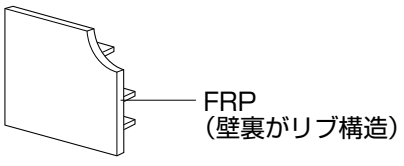
鋼板＋石膏ボード＋断熱材



FRP＋保湿材



タイル＋裏材



FRP

プラスチックアンカーの取り付け可能な壁厚は4～12mmです。（FRP壁以外）

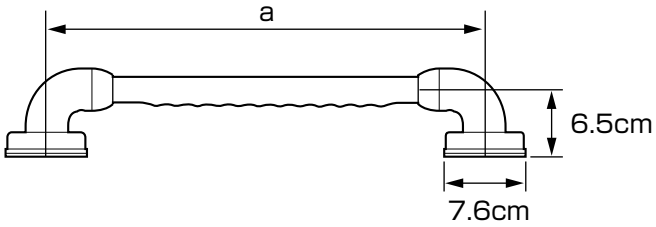
取り付け不可能な壁

●ホーロー　●天然木　●天然大理石　●FRP（裏面にリブが無い場合）　●大判タイル
●特殊化粧セメント板（5mm）

製品寸法

I型手すり

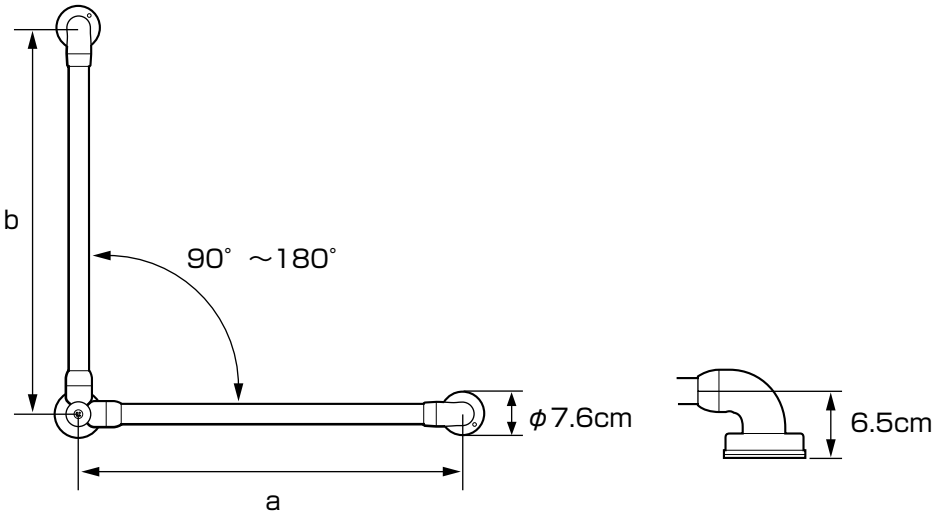
a（cm）
40
50
60
80



※楕円手すりの角度調節が可能です。

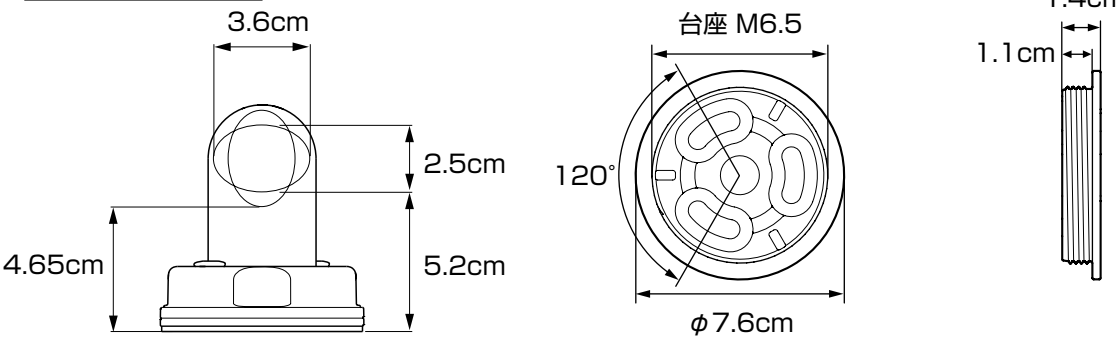
L型手すり

a（cm）	b（cm）
60	40
60	60
60	70



※楕円手すりの角度調節が可能です。
※手すり部はa・b組み変えが可能です。

共通部品



特長

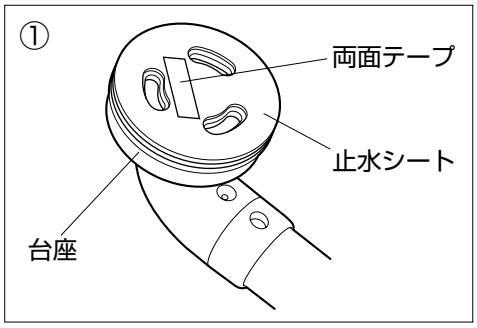
●手すりは握りやすい楕円形状を採用。しっかり握れて立ち上がり動作を安定させます。
●手すり角度を45° 間隔で調節できます。使用者に合わせた設定が可能です。
●専用アンカーを使いユニットバスにも対応します。
●手すりはディンプル加工がしてあるため、握った手になじみ、すべりにくい。
●手すりの色は、白と赤を品揃えしています。清潔感のある白色と、湯煙の中でも認識しやすい赤色です。
●手すりは取り付け後にも台座を残して取り外せますので、施工後にも手すりの角度調節が可能です。

取り付けかた

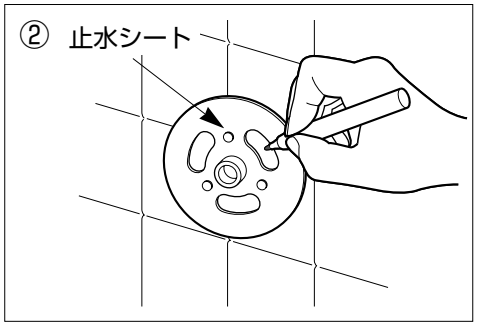
注意

指定の取り付け寸法を守って手すりを設置すること
手すりが折れたり、外れたりしてけがの原因になります。

①台座に止水シートをはめ込み、止水シート裏面の両面テープのはくり紙をはがし、手すりを取り付けたい位置に貼り付けます。
※台座と止水シートの長穴位置が合っていることを確認してください。
※L型手すりは、垂直方向の手すり角度を90°～180°調節できます。

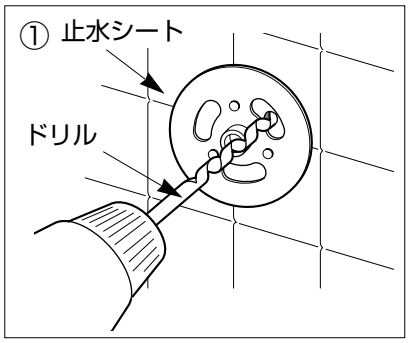


②止水シートを壁に残した状態で手すりを取り外し、壁に残った止水シートの穴の内側に穴位置をマーキングします。
※マーキングの位置はなるべく止水シートの穴の中心にくるようにすると、ズレなく穴が開けられます。



合板下地・コンクリート下地へ手すりを取り付ける場合

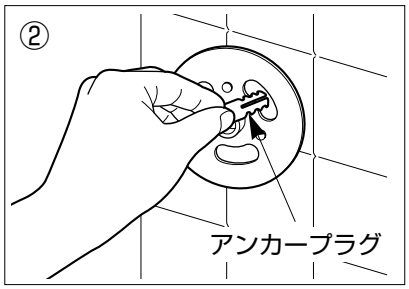
①ドリルを使って穴を開けます。（ドリル径8mm）
※穴の深さは60mm
市販のポンチを使用してマーキングをしておくと、スムーズに穴が開けられます。
※ドリル刃はコンクリート・タイル用の刃を使用してください。



②付属のアンカープラグを穴に差し込みます。

注意

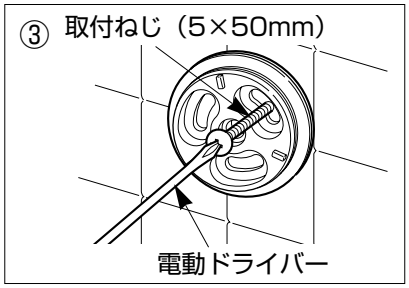
アンカープラグを差し込む前に穴の中をキレイにそうじすること
アンカープラグが奥まで入り込まず、手すりが外れてけがの原因になります。



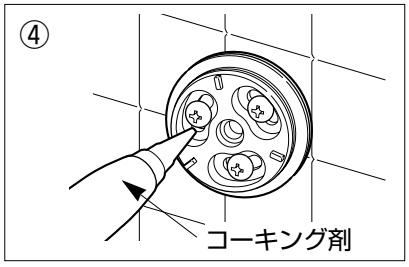
③手すりの取付けカバーを回して台座を外したあと、台座を止水シートにあわせて付属の取付ねじ（5×50mm）で固定します。

注意

ねじは、台座ごとに確実に止めること（3箇所）
手すりが外れてけがをする恐れがあります。



④台座のねじ穴の上からコーキング剤を注入し止水します。

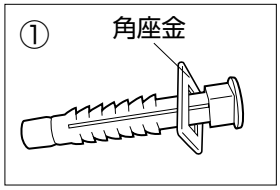


取り付けかた

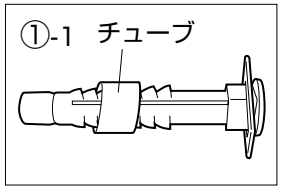
取り付け可能なシステムバス・ユニットバスへ手すりを取り付ける場合

◇プラスチックアンカーを取り付ける前準備

①プラスチックアンカーに付属の角座金を差し込みます。



角座金を取り付ける



チューブを取り付ける

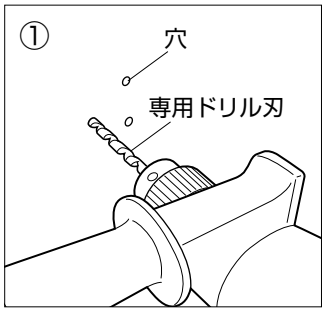
FRP壁の場合

①-1 FRPの壁に取り付ける場合は、角座金を差し込んだ後、プラスチックアンカーを保護するため付属のチューブを差し込みます。

①止水シートをはがし、壁材専用のドリルを使って穴をあけます。

壁仕様	タイル壁	FRP壁	その他の壁（鋼板）
ドリル刃	タイル用	鉄鋼用	鉄鋼用
穴径	φ6mm	φ7.5mm	φ6.5mm

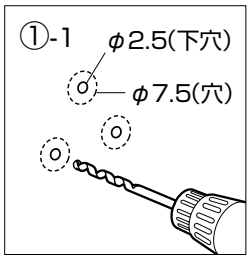
※鋼板のパネルは、表面が滑りやすいため、市販されているポンチを使用してマーキングしておくと、スムーズに穴があけられます。

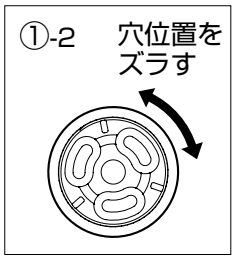


⚠ 注意

必ず壁材を確認し専用のドリル刃を使うこと
きれいに穴が開かず、コーキング剤での止水効果が得にくくなります。

①-1 壁材がFRPの場合は、φ2.5mmのドリルで下穴をあけ、壁裏にリブがないか確認後、φ7.5mmの穴をあけてください。



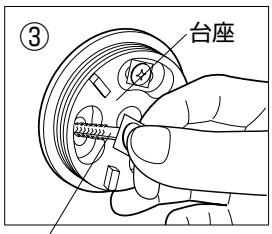


穴が壁裏リブの真上に来たときは

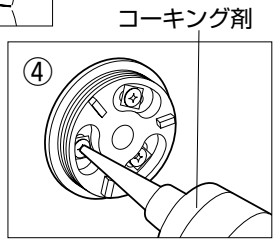
①-2 穴を浴室用補修材で埋めた後、台座を回転させ穴位置をずらし、再度穴をあけてください。

②穴の周りのカエリをカッターなどできれいにし、壁表が石膏ボードの場合は、アロンアルファで穴の断面を補強します。
※タイル壁・FRP壁には、穴の補強処理は不要です。

③止水シートを台座に取付け、穴位置を確認しながら設置し、プラスチックアンカーを穴に差し込みます。

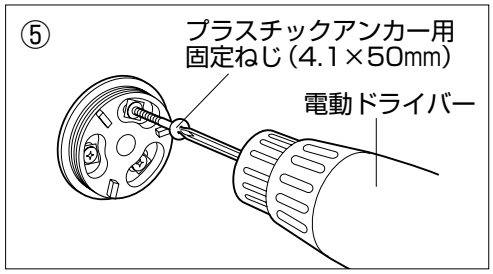


④プラスチックアンカーをすべての穴に差し込んだら、コーキング剤をねじ穴に注入し止水します。



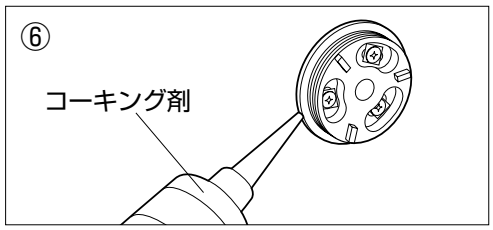
取り付けかた

⑤コーキング剤を注入後、付属のプラスチックアンカー用固定ねじ（4.1×50mm）で台座をしっかり固定します。



> ⚠ 注意
>
> **インパクトドライバーは使わないこと**
> プラスチックアンカーがしっかり固定されない恐れがあります。
> **ねじは台座ごとに確実に固定すること（3箇所）**
> 手すりのガタツキ、緩みの原因になります。

⑥最後に台座の周りにコーキング剤を塗布して周囲を止水します。



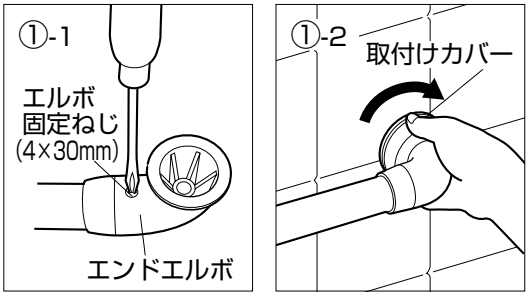
手すりの角度調節方法・手すりの固定方法

セーフティバーは利用者の使いやすい角度に手すりを調節することができます。
※手すりの角度は45°ずつ調節可能です。

I 型手すりの場合

①-1 手すりを利用者の握りやすい角度に調節し付属のエルボ固定ねじ（4×30mm）で固定します。

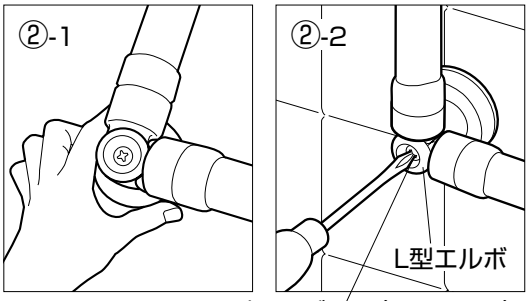
①-2 手すりの固定完了後、手すりを台座に合わせ、取付けカバーを回し固定します。



L 型手すりの場合

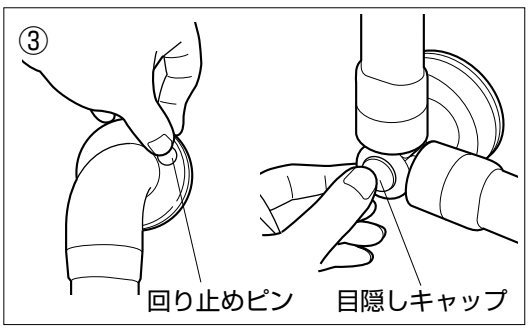
②-1 手すりを台座に合わせ、取付けカバーを回し固定します。

②-2 L型エルボねじ（8×35mm）を緩めて手すりを取り外し、手すりの角度調節をおこない、付属のエルボ固定ねじ（4×30mm）で固定します。
角度調節後は必ずL型エルボねじ（8×35mm）を締めてしっかり固定してください。



> ⚠ 注意
>
> **角度調節後は必ずジョイントパーツとエルボをエルボ固定ねじ（4×30mm）で固定すること**
> 手すりのガタツキの原因になります。

③取付けカバーを回しきったら、取付けカバーにあいている穴に回り止めピンを差し込んで、取付けカバーを固定してください。
L型手すりは、目隠しキャップをはめてください。
※回り止めピンの穴位置が台座のストッパーにかかったら、取付けカバーをさらに締めこんでください。
※回り止めピンを取り外す場合は、⊖ドライバーを隙間に差し込んで取り外してください。



取り付けかた

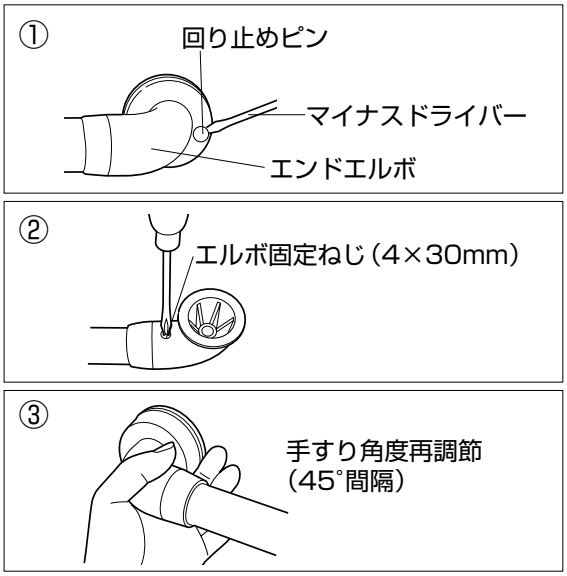
取り付け後に手すり角度を変える場合

I 型手すりの場合

①回り止めピンを外し、取付けカバーをまわして取り外します。
※回り止めピンは、マイナスドライバーで外せます。

②手すりとエルボを固定しているエルボ固定ねじ（4×30mm）を取り外します。

③手すりの角度を再調整します。
→取付け方法はP7の項目①-1からやり直してください。

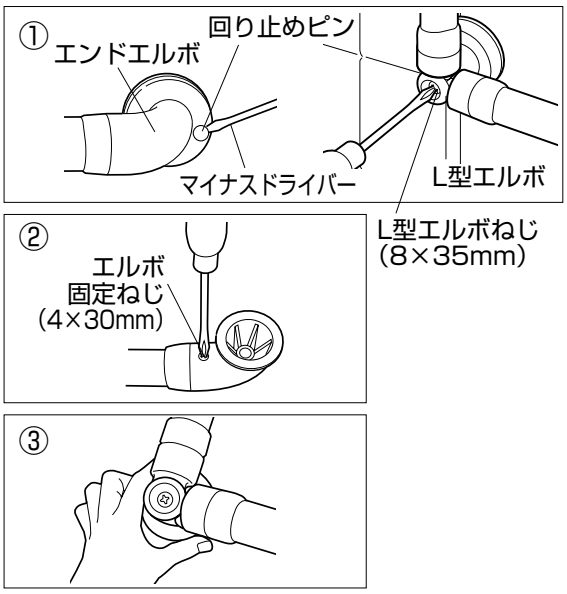


L 型手すりの場合

①回り止めピンを外し、取付けカバーをまわして取り外します。
L型エルボは目隠しキャップを外し、中のL型エルボねじ（8×35mm）を取り外します。

②L型手すりをで取り外し、手すりとエンドエルボ・L型エルボを固定しているエルボ固定ねじ（4×30mm）を取り外します。

③手すりの角度を再調整します。
→取り付け方法はP7の項目②-1からやり直してください。



施工後確認シート

施工終了後、下記チェックリストの項目を点検してください。
施工もれがあったり、間違った施工を行っている場合は、取り付け方を確認し、正しく施工しなおしてください。

チェック項目	チェック欄	備　　考
手すりの角度を調節した後、エルボとジョイントパーツをエルボ固定ねじ(4×30mm)で固定しましたか。		
取付けカバーはしっかりしめましたか。		
取付けカバーの回り止めピンを差し込みましたか。		
コーキング剤の注入はおこないましたか。		
ねじ・アンカーは指定数量全てを使いましたか。		
手すりにガタツキはありませんか。		

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。　08.09

製品に関するご意見･お問い合わせは

お客様相談室
フリーダイヤル 0120-86-7735
（受付時間）祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
（12:00～13:00はのぞく）

アロン化成株式会社
ライフサポート事業部
〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 五反田ANビル4階 TEL(03)5420-1556
FAX(03)5420-7750
東京営業グループ ☎(03)5420-1562　仙台支店 ☎(022)291-5477
大阪支店 ☎(06)6448-5127　広島支店 ☎(082)245-7100
名古屋支店 ☎(052)203-0396　札幌営業所 ☎(011)709-6011
福岡支店 ☎(092)741-1411

このたびはセーフティバーをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読み下さい。なお、この取り扱い説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠注意	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

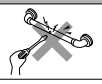
■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠警告

手すりの分解は絶対にしないこと
折れたり、外れたりしてけがの原因になります。



手すりと壁の間に手や腕が入り込まないように十分注意して使用すること
手や腕が挟まれるなどにより、重大事故につながる恐れがあります。

手すり以外の用途（ぶらさがったり、上に登ったりなど）に使わないこと
故意に衝撃を加えないこと
すべったり、外れたりしてけがの原因になります。

⚠注意

重量物を手すりにぶら下げないこと
手すりが外れたり壊れたりして、けがの原因になります。

石けん等が付着したすべりやすい手でさわらないこと
手がすべってけがの原因になります。

お手入れの方法

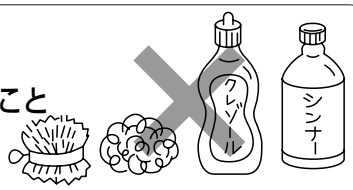
⚠注意

定期的に、手すりにガタツキがないか確認すること
折れたり、外れたりしてけがの原因になります。

●ガタツキがある場合は、購入された販売店へご相談ください。

注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



●中性洗剤のうすめ液をスポンジか柔らかい布にふくませ、汚れをとったあと、乾いた布でから拭きしてください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。　08.09

製品に関するご意見･お問い合わせは

お客様相談室
フリーダイヤル 0120-86-7735
（受付時間）祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
（12:00～13:00はのぞく）

アロン化成株式会社
ライフサポート事業部
〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 五反田ANビル4階 TEL(03)5420-1556
FAX(03)5420-7750
東京営業グループ ☎(03)5420-1562
大阪支店 ☎(06)6448-5127
名古屋支店 ☎(052)203-0396
福岡支店 ☎(092)741-1411
仙台支店 ☎(022)291-5477
広島支店 ☎(082)245-7100
札幌営業所 ☎(011)709-6011

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

08.09

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル **0120-86-7735**

（受付時間）祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
（12:00～13:00はのぞく）

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 五反田ANビル4階 TEL(03)5420-1556
FAX(03)5420-7750

東京営業グループ ☎(03)5420-1562
大阪支店 ☎(06)6448-5127
名古屋支店 ☎(052)203-0396
福岡支店 ☎(092)741-1411
仙台支店 ☎(022)291-5477
広島支店 ☎(082)245-7100
札幌営業所 ☎(011)709-6011